

2020年4月30日

生徒のみなさん
保護者様

同志社国際中学校・高等学校
校長 戸田 光宣

新型コロナウイルス感染拡大に伴う休校の延長について（お知らせ）

拝啓 惜春の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染の拡大は、現在も収まる気配を見せていません。去る4月28日、政府による非常事態宣言延長の判断を待たず、京都府教育委員会は5月末まで府立学校を休校延長することを発表いたしました。近隣の自治体でも同様の対応が発表されています。これに伴い本校も、生徒、保護者のみなさまの安全を第一に考え、休校の期間を5月31日まで延長いたします。

この間生徒のみなさんに対し、Google Classroom によるオンライン授業を実施します。先に出されていた課題学習と今回のオンラインによる授業内容は、各科目の評価、評定に関わるものです。しっかりと学習に取り組んでください。既にインターネットなどの環境について、各ご家庭で整備をしていただくようお願いをしていますが、5月11日の授業開始に向けて再確認をお願いいたします。

また、緊急連絡システムを用いて、毎日の健康状態の報告を行っていただきます。健康状態を報告していただいていないご家庭には、直接教員がご連絡を差し上げることがございます。あらかじめご了承ください。詳細に関しましては、緊急連絡システムとホームページで連絡をいたします。

一人ひとりが自覚を持って責任ある行動を取ることが、自分を含めた多くの命を守り、日常生活を取り戻すことにつながっています。今この戦いの中で私たちが求められていることは、さまざまな不自由にしっかりと向き合うことです。投げやりな感情を持ったりあきらめに走ったりすることなく、一緒に戦って行きましょう。

ご家庭におかれましては、今後もお負担をおかけすることとなりますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具